

月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構
いわき病院

第202号

令和3年2月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します

QCサークル発表会

昨年12月9日、QCサークル発表会が行われ、リハビリテーション科、栄養科、療育指導室、看護部など8サークルが参加しました。今年度は、4回のQC研修伝達で学びを深め、取り組んだ集大成を熱く発表しました。

1位はリハビリテーション科メヒカリーズ「リハビリテーション科における診療点数向上作戦～効率化に目を光らせっぺ～」、2位は副看護師長会QCチーム「全病棟入院患者の身体拘束の適正化を図る」、3位は第1病棟身だしなみ整え隊「継続した整容を目指して～ひげ剃り・爪切り・整容が定着して実践できる～」という結果でした。

互いに視野を広め、医療の質向上を図る良い機会となりました。また、活動に多職種の協力を得るという変化もみられました。今後もこの改善活動を継続して取り組んでいきたいと思ひます。

第3病棟 副看護師長：阿部 雅美





今年も クリスマス聖歌隊が やってきました

当院では、クリスマスのイベントとして恒例になりました「クリスマス聖歌隊」が今年も結成されました。看護部長をはじめ、看護職員や放射線技師、ケースワーカーや保育士など様々な職種のスタッフが19名選出されました。

12月23日（水）に行われた「クリスマス聖歌隊」は、3つの病棟を20分ずつ演奏して回りました。最初に「きよしこの夜」をハンドベルとカリンバで演奏しました。ハンドベルの透き通った音色がクリスマスのしっとりした雰囲気を作り上げてくれました。続いて「サンタが町にやってくる」「恋人がサンタクローズ」をキーボードとギターの演奏に合わせて歌いました。2曲とも明るく楽しい曲なので会場からは自然と手拍子が巻き起こりました。「赤鼻のトナカイ」でメンバー紹介をし、最後は、新人職員を中心にパプリカを踊りました。この曲は「2020年とその先の未来に向かって頑張っている人を応援するプロジェクト」の応援ソングになっています。コロナ禍で不安や窮屈な生活を強いられている入院患者様に少しでも元気と勇気を与えられるように、心を込めて踊りました。患者様の中には一緒に歌ってくれる方や笑顔で楽しんで下さる方など様々いらっしゃいました。

業務の中での練習だったため、十分な練習時間は確保出来ませんが、団結力と持ち前の明るさで楽しく演奏出来たと思います。今後も患者様に喜んで頂けるようなイベントを考えていきたいと思っています。

主任保育士：小野寺 亜紀



看護研究発表会を終えて



令和3年1月27日いわき病院の看護研究発表会を開催しました。

看護研究は、「より良い看護をしたい」「患者さんに役立てたい」という日頃の看護師の願いをかなえる手段です。看護師の中には研究というと堅苦しく考えてしまいがちな人もいます。しかし、研究のテーマは日常の看護業務のなかにある小さな疑問から始まります。「昔からやっている。経験的に良さそうだけれど本当にこれでいいのかな。」そんな疑問を捉えて、各病棟で取り組んできました。

今回の発表演題は下記のとおりです。各病棟が日常の看護業務の中での小さな疑問をとらえて、何が問題なのか、何がわかっていないのか明確にして、患者さんのケアの質の向上につながる発表をすることができました。

今回の看護研究発表会を経て、多忙な業務の中でも、クリティカルシンキング（批判的思考）により、看護を考えていくことが重要であると改めて感じました。また医療チームでかかわった事例研究では看護師だけでなく、多職種の協力を得られたことも成果につながりました。研究に際し、ご協力をいただきました皆さまに感謝いたします。 教育担当看護師長：相楽 初江

病棟	テーマ	発表者
第1病棟	こだわりのある重症心身障児（者）に食事介入した1症例	比佐 良実
第2病棟	筋緊張のある重症心身障害児（者）への体位変換に関する検討	遠藤 成美
第3病棟	神経難病病棟の床上排泄移行に関する現状調査	安島 加奈美





NHO PRESS ~国立病院機構通信~

いわき病院は、全国 140病院からなる国立病院機構 (NHO: National Hospital Organization) のひとつです。

NHO では各病院の活動を紹介する『NHO PRESS』を発行しています。

外来待合室などに設置しています。ぜひご覧になってください。

国立病院機構ホームページでは最新号と過去の『NHO PRESS』を掲載しています。



QRコード

NHO PRESS

検索

いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科 (小児神経疾患)、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30~11:30 (ただし、急患につきましては電話にてご相談下さい。)
- 診療時間 8:30~17:15

外来担当医師診療日程表 【平成31年4月~】

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 診察室① 鈴木 診察室② 市原	診察室① 無量井(第2)	診察室① 鈴木 診察室② 齋		診察室③ 仙台医療センター
	脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁	診察室③ 會田隆志	診察室③ 尾田宣仁	診察室① 関/會田 (交代制)	診察室① 関 晴朗
	外科			診察室② 田崎 博	
午後	脳神経内科専門外来 (予約制)				
	神経難病 神経筋疾患 《診察室①》		(脳神経内科) 関 晴朗		
	小児神経外来 (予約制)				
後	小児神経外来 《診察室①》 (小児科) 柳沢俊郎				(小児科) 柳沢俊郎



■ お知らせ ■

◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院地域医療連携室を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital
 責任者 院長 関 晴朗
 所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075
 ホームページ <https://iwaki.hosp.go.jp/>